

令和元年度 【第2回】

北広島市小学校給食運営委員会  
北広島市中学校給食運営委員会

議 案 書

- 日 時 令和元年7月23日(火) 午後5時30分～
- 場 所 中央公民館 研修室1・2

北広島市教育委員会  
学校給食センター

## 次 第

1. 開 会
2. 教育部長あいさつ
3. 委員長あいさつ
4. 議 案  
議案第1号 給食費の改定について
5. そ の 他  
給食センターで使用されている食器の材質について
6. 閉 会

## 給食費の改定について

本市の学校給食費は、平成26年に小学校給食費で約9.7%（消費税分を除くと6.7%）、中学校給食費で消費税の増税分約3%と、給食費単価の改定を行いました。

改定以降、主食単価や牛乳単価が上昇し、副食に係る食材費が圧迫されております。また、副食の食材費も物価高騰や消費税の引き上げにより上昇しており、このまま現在の給食費で据え置き継続すると、国産品を基本とする食材調達や地場産物の使用ができなくなり、安全安心で栄養バランスのとれた魅力ある給食の提供が困難な状況になりつつあります。

今後も、給食で提供すべき摂取カロリーや栄養バランスのとれた給食の質を維持するため、給食費の改定に向け以下のように試算し、新単価の素案をお示しいたします。

### 1. 小・中学校給食の主食単価等内訳

#### (1) 小学校

副食に充てられる額は5年間で10.3円（6.4%）減少しています

	主 食				牛乳	※1食単価	263円
	米	パン	麺	平均		副食	
H26単価	59.78	60.82	61.66	60.36	42.55	160.09	
H31単価	64.73	67.13	66.30	65.52	47.67	149.81	
26-31比較	4.95 円	6.31 円	4.64 円	5.16 円	5.12 円	-10.28 円	
	(8.3%)	(10.4%)	(7.5%)	(8.5%)	(12.0%)	-6.4%	

※ 小学校給食単価は低）260円、中）263円、高）266円の3種類あるが平均263円で計算

※ 主食の平均は、〔（米×3回）＋（パン×1回）＋（麺×1回）〕/5で算出

※ 各年4月1日現在の単価

10.3円 …(a)

#### (2) 中学校

副食に充てられる額は5年間で8.5円（3.8%）減少しています

	主 食				牛乳	※1食単価	315円
	米	パン	麺	平均		副食	
H26単価	31.32	66.89	68.31	45.83	42.55	226.62	
H31単価	33.37	73.23	72.81	49.23	47.67	218.10	
26-31比較	2.05 円	6.34 円	4.50 円	3.40 円	5.12 円	-8.52 円	
	(6.5%)	(9.5%)	(6.6%)	(7.4%)	(12.0%)	-3.8%	

※ 主食の平均は、〔（米×3回）＋（パン×1回）＋（麺×1回）〕/5で算出

※ 各年4月1日現在の単価

8.5円 …(b)

### 2. 副食食材価格の上昇（小・中共通）

#### (1) 消費者物価指数の上昇

総務省「消費者物価指数（北海道）」をもとに、平成26年度と平成30年度を比較すると食料全般では8%上昇しています。

#### (2) 本市の給食食材購入価格の比較 【参考】

##### ① 野菜（年間平均単価）

品 名		H26	H30	差額	上昇率
じゃがいも	kg	113	142	29	26.0%
キャベツ	kg	137	149	12	9.0%
きゅうり	kg	403	404	1	0.0%
大根	kg	117	130	13	11.0%
にんじん	kg	139	175	36	26.0%
長ネギ	kg	368	457	89	24.0%
白菜	kg	135	165	30	22.0%

##### ② 肉類

品 名		H26	H30	差額	上昇率
鶏肉（皮無し）	kg	792	880	88	11.0%
豚肉（北広産）	kg	1,240	1,572	332	27.0%

③調味料

品名		H26	H30	差額	上昇率
なたね油	個	3,510	4,233	723	21.0%
本みりん	個	1,090	1,091	1	0.0%
醤油	個	2,828	2,829	1	0.0%
食塩	個	420	421.2	1.2	0.0%
中華スープ	個	1,568	1,585	17	1.0%
鰹の素	個	532	540	8	2.0%

④加工品等

品名		H26	H30	差額	上昇率
納豆	個	34	36	1.6	5.0%
味付け肉団子	個	35	33	-2	-6.0%
粗挽肉しゅうまい	個	44.2	36	-8.2	-19.0%
さんま唐揚げ	個	47	69	22	47.0%
白花豆コロッケ	個	33.6	33	-0.6	-2.0%
ももベーコン	kg	2,693	3,000	307	11.0%

3.新給食費の試算

(1)小学校給食費の試算

現在単価	改定額	摘要
263円	●主食と牛乳の単価上昇による副食費の減少分	10.3円 …(a)
	●副食食材価格の上昇分 160.09×8%=12.8円	12.8円 …(c)
	計	23.1円 …(a)+(c)
	再計	23.0円 ※四捨五入

※副食食材価格の上昇分は、総務省「消費者物価指数（北海道）」8%で積算

低学年-高学年までの平均単価→263円+23円=286円

①低学年	283円	(8.8%)	
②中学年	286円	(8.7%)	…平均単価
③高学年	289円	(8.6%)	

※ 現在と同じく低学年は平均単価-3円、高学年は平均単価+3円で設定

区分	単価	年間給食回数	年額	増額
小学校 低学年	260円 283円	178回~194回	46,280円~50,440円 50,374円~54,902円	4,094円~4,462円
小学校 中学年	263円 286円	182回~194回	47,866円~51,022円 52,052円~55,484円	4,186円~4,462円
小学校 高学年	266円 289円	181回~193回	48,146円~51,338円 52,309円~55,777円	4,163円~4,439円

(2)中学校給食費の試算

現在単価	改定額	摘要
315円	●主食と牛乳の単価上昇による副食費の減少分	8.5円 …(b)
	●副食食材価格の上昇分 226.62×8%=18.1円	18.1円 …(d)
	計	26.6円 …(b)+(d)
	再計	27.0円 ※四捨五入

※副食食材価格の上昇分は、総務省「消費者物価指数（北海道）」8%で積算

中学校全学年 315円+27円=342円

全学年	342円	(8.5%)
-----	------	--------

学年	単価	年間給食回数	年額	増額
中学校 1~3年生	315円 342円	165回~193回	51,975円~60,795円 56,430円~66,006円	4,455円~5,211円

#### 4.他市との比較想定

##### 北広島市

区分	現在の単価	改定後(予定)	摘要
小学校	(1・2年)	260 円	283 円 8.8%
	(3・4年)	263 円	286 円 8.7%
	(5・6年)	266 円	289 円 8.6%
中学校	(1-3年)	315 円	342 円 8.5%

##### 恵庭市 (2019年4月単価改定実施)

区分	H30年度単価	2019	2020	2021	本市との比較	
小学校	(1・2年)	237 円	253 円	259 円	265 円	-18 円
	(3・4年)	242 円	258 円	264 円	270 円	-16 円
	(5・6年)	247 円	263 円	269 円	275 円	-14 円
中学校	(1-3年)	309 円	327 円	332 円	337 円	-5 円

##### 江別市

区分	現在の単価	改定後(予定)	摘要	本市との比較
小学校	(1・2年)	268 円	292 円 8.8%	9 円
	(3・4年)	271 円	295 円 8.7%	9 円
	(5・6年)	274 円	298 円 8.6%	9 円
中学校	(1-3年)	327 円	355 円 8.5%	13 円

※本市と同様の改定率の場合

##### 千歳市

区分	現在の単価	改定後(予定)	摘要	本市との比較
小学校	(1~3年)	247 円	269 円 8.8%	-14 円
	(4~6年)	266 円	289 円 8.6%	0 円
中学校	(1-3年)	304 円	330 円 8.5%	-12 円

※本市と同様の改定率の場合

#### 5.今後のスケジュール

- |         |                           |
|---------|---------------------------|
| 9月末頃    | ・ 給食だよりで保護者宛て情報提供         |
|         | ・ 第3回小中学校給食運営委員会で新単価(案)提示 |
| 10月~11月 | ・ 教育委員会会議報告               |
|         | ・ 議会(常任委員会)報告             |
| 11月~12月 | ・ パブリックコメント実施             |
| 1月      | ・ 新年度予算積算計上               |

## 給食センターで使用されている食器の材質について

### 1 北海道の調査

平成30年度において完全給食又は補食給食を実施している小学校1,025校のうち、樹脂製の食器を使用している学校は716校（69.8%）、磁器製の食器を使用している学校は373校（36.4%）との調査結果となっております。（※複数回答のため100%を超過する。）

### 2 旭川市の調査

旭川市において給食用食器導入状況の調査を実施、平成30年2月末時点で道内179市町村のうち128市町村（72%）、全国の中核市48市のうち31市（65%）においてPEN樹脂食器が使用されているという結果となっております。

### 3 近隣市の状況等

市	食数	材 質		年間の更新予算	破損した食器の補充等
		小学校	中学校		
江別市	9,400食 (小中計)	強化磁器	強化磁器	約150～180万円	毎年更新・不足分を補充
千歳市	9,000食 (小中計)	PEN樹脂	PEN樹脂	—	概ね7～8年サイクルで一斉更新 (毎年は更新していない) H20年度一斉更新時:約2,400万円
恵庭市	6,400食 (小中計)	PP樹脂	PP樹脂	約30～50万円	毎年更新・不足分を補充
石狩市	5,000食 (小中計)	強化磁器	強化磁器	約400～500万円	毎年更新・不足分を補充
小樽市	6,900食 (小中計)	PEN樹脂	PEN樹脂	—	種類ごとに更新予定 (毎年は更新していない)
北広島市	4,900食 (小中計)	PEN樹脂	強化磁器	小) 約43万円 中) 約65万円	毎年更新・不足分を補充

### 4 その他特記事項

江別市	破損率は全体で約4%と高く、破損した食器の予算対応が課題。
石狩市	小学校の方が破損頻度が高く、輸送途中での破損が目立つ傾向にある。
小樽市	輸送中の破損により異物となるリスクが高いこと、小学校低学年は特に破損率が高く、平成25年の施設整備の際、総合的に判断し磁器食器の採用を見送った。